

# 調査検討フロー

## 目的

自営等BWAの高度利用として提示された「新たな運用形態」について、円滑な社会実装を実現していくため、既存システムとの周波数共用等、周波数の有効利用も留意した技術的条件を導出するとともに実際のニーズや想定される利用環境等を把握・同定し、これらを関連の制度等へ反映することを旨とする。

## 調査検討内容

1. 新たな運用形態にかかる周波数共用条件等の技術的条件(準同期方式の検討を含む)の導出
2. 自営等BWAの新たな利用形態に対するニーズの調査・把握
3. 新たに自営等BWAを導入する際の周波数調整手順

